

## 平成27年関東東北産業保安監督部東北支部管内の 液化石油ガス一般消費者等事故について

平成28年8月  
関東東北産業保安監督部  
東北支部保安課

高圧ガス保安法（液化石油ガス保安規則）に基づき当支部に報告のあった事故のうち、平成27年に発生した「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に係る事故（以下「LPガス事故」）の概要は以下のとおりです。

なお、今後、事故原因の特定等による変更を行う場合があります。

### 〈全国のLPガス事故発生件数〉

- 平成17年以降の全国の事故発生状況は、平成18年の事故件数が平成17年の105件から219件に急増している。これは平成18年のパロマ製湯沸器に係る事故発生に伴う事故届けの徹底指導等により、潜在化していた事故の捕捉率が向上したためと推測される。その後、167～260件/年で推移している。
  - 平成27年の事故件数は、167件で、平成24年から3年連続で減少した。対前年比は10.7%の減少となった。負傷者は60名であり、前年より16名減少した。
- また、B級事故<sup>1</sup>以上は4件で前年より2件増加、CO中毒事故は4件で前年より1件増加、死亡者は2名で前年より1名増加した。

（表-1、図-1参照）

### 〈東北地域のLPガス事故発生状況〉

- 東北地域の事故発生件数は、平成18年は大雪により雪害事故が多発し、68件の事故（うち雪害事故が60件）が発生した。その後は20～30件程度で推移していたが、平成23年～平成25年は再び雪害事故が増加した事により40件以上の事故件数が続いた。
- 平成27年は、28件（うち雪害事故が16件）の事故が発生した。前年に比べ、雪害は同件数であり、全体では1件減少した。一方、死亡者は1名で前年より1名増加し、負傷者は11名で前年より8名増加した。負傷者を伴う事故は、1月に宮城県多賀城市で発生した漏えい爆発火災（軽傷1名）、5月に宮城県仙台市で発生した漏えい火災（軽傷1名）、7月に秋田県秋田市で発生した漏えい爆発（軽傷1名）、9月に青森県黒石市で発生した爆発（死亡1名、重傷3名、軽傷4名）、11月に宮城県松島町で発生した漏えい爆発（軽傷1名）の計5件である。なお、青森県黒石市の爆発事故は、液化石油ガスの漏えいによるものか否かも含め、現在、原因調査中である。
- 平成27年の事故を原因者別に見ると、雪害によるものが16件と全体の57.1%を占め、続いて、一般消費者等によるもの6件（器具の操作ミス等）、販売事業者によるもの2件（露出供給管の腐食等）、その他2件（雪下ろし作業等）、不明が2件となっている。
- 現象別に見ると、漏えいが19件と全体の67.9%を占め、続いて、漏えい爆発・火災が3件、漏えい火災が3件、漏えい爆発が2件、爆発（原因調査中）が1件となっている。

（表-1、図-1、表-2参照）

【B級事故】①死者1名以上4名以下、②重傷者2名以上9名以下、③負傷者6名以上29名以下、④これらと同等以上の人身被害が認められるもの、⑤直接被害総額1億円以上2億円未満、⑥その発生形態、災害の影響程度、被害の態様、テレビ、新聞等の取扱い等により社会的影響が大きいと認められるもの。

【一般消費者等】液化石油ガスを燃料として生活の用に供する一般消費者のほか、冷暖房や飲食物の調理のための燃料として業務の用に供する者、蒸気の発生又は水温の上昇のための燃料としてサービス業の用に供する者を含む。

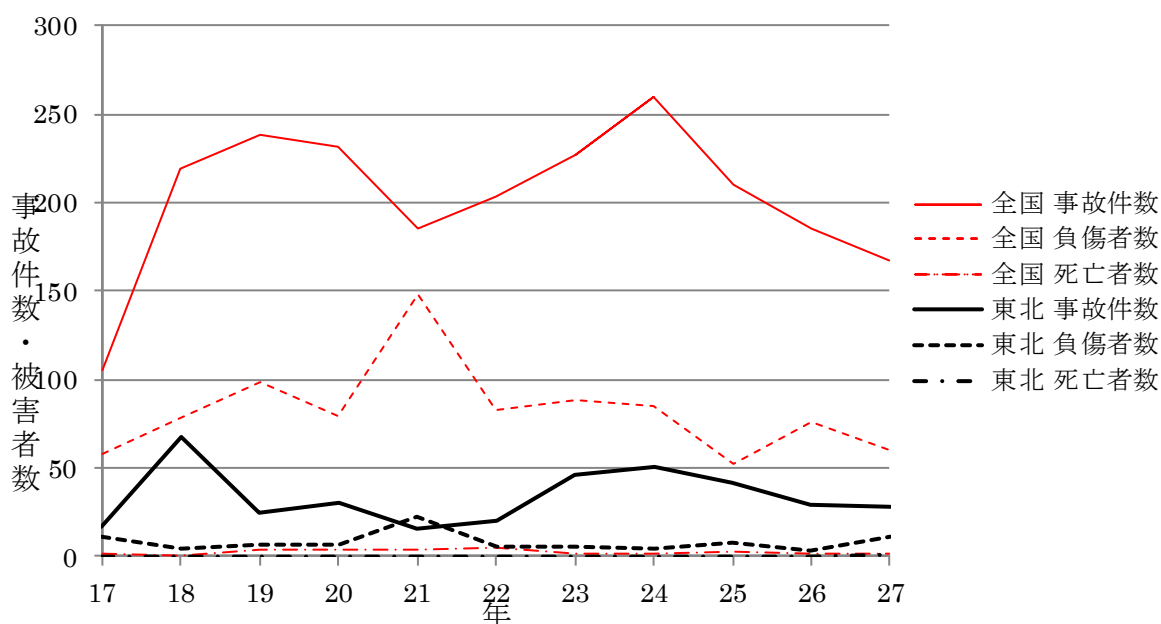
表一 年別事故発生件数・被害者数の推移

暦年（平成）		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
全国	事故件数	105	219	239	234	185	204	227	260	210	187	167
	（B級事故以上）	(1)	(2)	(5)	(4)	(8)	(6)	(3)	(3)	(3)	(2)	(4)
	（CO中毒事故）	(10)	(5)	(11)	(6)	(14)	(8)	(10)	(8)	(4)	(3)	(4)
	死亡者数	1	0	4	4	4	5	1	1	3	1	2
	負傷者数	58	78	98	79	148	83	88	85	52	76	60
東北	事故件数	17	68	25	30	16	20	46	50	41	29	28
	（B級事故以上）	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)
	（CO中毒事故）	(1)	(1)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)
	（雪害事故）	-	(60)	(0)	(7)	(2)	(4)	(32)	(32)	(24)	(16)	(16)
	対全国（%）	16.2	31.1	10.5	12.8	8.6	9.8	20.3	19.2	19.5	15.5	16.8
	死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	負傷者数	11	4	7	6	22	5	5	5	8	3	11

注1：（B級事故以上）及び（CO中毒事故）の（ ）記は、事故件数の内数。

注2：負傷者にはCO中毒事故の症者を含む。

図一 年別事故件数・被害者数の推移



表二 平成27年のLPガス事故発生状況（東北地域）

【原因者別】

原因者別	件数	割合
雪害	16	57.1%
他工事業者	0	0.0%
一般消費者等	6	21.4%
販売事業者	2	7.1%
その他	2	7.1%
不明	2	7.1%
合計	28	100.0%

【現象別】

現象別	件数	割合
漏えい	19	67.9%
漏えい爆発	2	7.1%
漏えい火災	3	10.7%
漏えい爆発・火災	3	10.7%
爆発(原因調査中)	1	3.6%
CO中毒	0	0.0%
合計	28	100.0%

注：合計は、端数処理のため100%にならない場合あり。